


製品・技術 PR レポート

1. 企業概要

会社名	北洋硝子株式会社			代表者名	壁屋 知則		
				窓口担当	中川 洋之		
事業内容	硝子テーブルウェアの企画・製作・販売 青森県伝統工芸品“津軽びいどろ”製造工場			URL	https://tsugaruvidro.jp/		
主要製品	ガラス器						
住所	〒038-0004 青森市富田四丁目29-13						
電話/FAX 番号	017-782-5183/017-782-4899			E-mail	hokuyok@vesta.ocn.ne.jp		
資本金(百万円)	50	設立年月日	昭和 24 年	売上(百万円)	450	従業員数	62

2. PR事項

「四季を感じるハンドメイドガラス」をコンセプトにした商品づくり

春 桜の様々な景色を表現した
華やかなシリーズ



夏 ねぶた祭りの色鮮やかさを表現した
カラフルなシリーズ



秋 季節の移ろいを感じる
美しい秋色のシリーズ



冬 雪国ならではの凍てつく
寒さを和ませるシリーズ



「津軽びいどろ」を生産する北洋硝子の始まりは 1949 年、漁業用の浮玉（うきだま）製造からでした。長年の浮玉製造で培った「宙吹き」の技法を用い、1977 年に青森の四季や自然をイメージさせるハンドメイドガラス「津軽びいどろ」が誕生しました。職人たちは技術開発にも力を注ぎ、美しい色ガラスの調合や、高い技術を要する技法もほぼ独学で習得するなど、常に新しい技へのたゆまない努力を続け、現在では青森県伝統工芸品の指定を受けるに至りました。

多様な技術・技法、自分たちで作上げた色ガラスを取り入れた商品は、日本を代表するハンドメイドガラスとしてテーブルウェアだけでなくライフスタイル全般に豊かな彩りと季節感を演出しています。

かつて浮玉を吹いていた職人達の技術と精神を引き継いだ伝統工芸士と、若い硝子職人達が心を合わせ、「津軽びいどろ」は脈々と作り続けられています。

3. 特記事項

- 青森県伝統工芸品「津軽びいどろ」製造工場
- 青森県伝統工芸士認定者 4名
- あおもりマイスター（溶融に係る技術）認定者 1名
- 関連会社：東証・名証1部上場の石塚硝子株式会社（愛知）の連結グループ会社